

文化芸術によるまちづくり座談会

第3回座談会

町田市における文化芸術論について 議論がかわされる

2014年度、町田市は、文化芸術によるまちづくりについて、幅広い視野から意見を求めることを目的として、文化芸術によるまちづくり座談会（以下「座談会」という。）を立ち上げました。

12月24日に第3回座談会が開催され、「町田市の文化芸術振興の現状」「新しい文化芸術ホールの考え方」という2つの論点で、闊達な議論がかわされました。

「新しい文化芸術ホールの考え方」の議論の中では「町田の地政の活かした方向性を検討する必要がある」「まちの求心力を高めるための創造活動を行うべき」など、施設単体に留まらず今後のまちづくりへの影響も視野に入れて議論を深めていくことが重要であるという見解が示されました。

今後、座談会は、年度内に2回開催される予定です。（全5回）



2014年12月24日に第3回文化芸術によるまちづくり座談会が市役所2階市民協働おうえんルームで開催されました。

当日は、石阪市長、有金副市長、高橋副市長と学識者として市川宏雄氏、美山良夫氏、片山泰輔氏、文化芸術ホールの施設管理者として伊藤せい子氏の合わせて6名と9名の市民傍聴者により開催されました。

3回目となる今回の座談会では、①第2回座談会の論点、②町田市の文化芸術振興の現状、③文化芸術がまちのアイデンティティになっていく事例、④事例を踏まえて、⑤文化芸術ホールを見据えた新しい考え方、⑥こんなことができたからおもしろいな！がテーマとして設定され、町田市の文化芸術の特徴や今後の方向性について、委員による意見交換が行われました。

●前半の主な議題「町田市文化芸術振興の現状」

はじめに、事務局より文化芸術振興の現状について、「する・魅せる」「育つ・育てる」「観る・聴く」という3つの視点から事例等の説明がなされました。



第3回 座談会
12月24日（水）

町田市文化スポーツ
振興部文化振興課

〒194-8520
東京都町田市森野
2-2-22
TEL：042-724-2184

町田市には市民が様々な分野の芸術やエンターテインメントに触れられる機会がある。それに加えて、市民主体の活発な文化芸術活動が行われている点やバレエやピアノのレベルの高いコンクールが開催されている点、芸術系学部を有する大学が市近隣に立地している点は、市の特徴であり、魅力でもあるという意見が示されました。

一方で、町田市の文化芸術振興の現状には「働く・稼ぐ」という視点が欠けているという指摘がなされました。

ベッドタウンという側面を持つ町田市は、文化芸術活動の場としてはまだこれから成熟する余地があるという意見があげ



伊藤せい子委員

られました。また、芸術系の大学が近隣に多く立地することから、町田で発掘される若手芸術家らが町田に住み続けたいという環境をつくること、町田市の文化芸術振興において重要であるという意見があげられました。

●後半の議題「文化芸術がまちのアイデンティティになつていく事例」、「事例を踏まえて」、「文化芸術ホールを見据えた新しい考え方」

事務局より、「文化芸術がまちのアイデンティティになつていく事例」として他都市の文化芸術施設と事業が紹介された後、「創造」と「集合」

というキーワードに基づいて、文化芸術ホールを見据えた新しい考え方が示されました。「創造」は市内で新しい文化芸術がつくられ、発信されることでまちの特徴が出る、「集合」は外から一流の芸術資源が集まることでまちの特徴が出るという説明がなされました。

委員からは今後のホールの在り方を考えるにあたっては「ホールのみに留まらず、ホールが町田市に与える影響についても議論する必要がある」「まちの新しい、より深い価値をつくるためのエンジン装置として施設の理念を構築していく必要がある」という意見が示されました。



市川宏雄座長

また、会の前半で議論された町田市の特徴、魅力は文化芸術活動の確固たる土台になっていると、言い切れず、人口減少などまちの縮小が見込まれる今後の都市像において「町田はおもしろい」と思われるための求心力のひとつに、文化芸術を据えてホールの在り方を考えていくべきだという見解が示されました。

石阪市長からは「前例に捉われずに新しいことにチャレンジして、町田市が文化芸術を創造することができるといえる」ということを目指したいと思っ



石阪文一市長

の中で育てていくことも重要だと感じた。「高橋副市長からは「町田市として何を発信していくのか、今ある資源をどのように活用していくのか」ということを考える一方で、どのようにコストをかけていくかも考えていきたい」という感想が述べられました。

最後に市川座長により「町田には多くの与条件がある。それらを資源として町田のおもしろさをつくりあげていくことが重要なのではないか。」と総括され、第3回の座談会が終了しました。

■ 次回の検討内容（予定）
第4回座談会では、「ホール経営論」をテーマとして、町田市に求められる文化芸術ホールの在り方を議論します。

片山委員

美山良夫委員